

## ご挨拶

- ①出身地 ②研究内容  
③趣味 ④好きな言葉



## 就任のご挨拶

大上 直秀 大学院医系科学研究科 医学分野 分子病理学 教授

- ①広島県 ②消化管がんの分子病理学的研究 ③古伊万里・散歩 ④百里を行く者は九十里を半ばとす

このたび令和3年10月1日付で分子病理学教授に就任いたしました大上 直秀（おおうえ なおひで）と申します。平成11年に広島大学を卒業（ヨット部に所属）し、直ちに病理学第一講座（田原 榮一名誉教授）に入局し、安井 弥名誉教授のご指導のもと、一貫して消化管癌の研究を行って参りました。特に診断・治療標的の同定を目的として、胃癌に特異的に発現している遺伝子・分子の探索を行ってきました。現在はこれらの知見をもとに、癌幹細胞の解析を行っています。基礎的な研究というよりは、比較的すみやかに臨床応用できることを念頭に研究を行っています。共同研究も積極的に推進していきたいと考えていますので、こちらでできることがありましたら、なんでもご相談をお願い申し上げます。

甚だ微力ではございますが、皆様の御期待に添うべく一層の努力をいたす所存でございますので、御指導・御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 就任のご挨拶

堀江 信貴 大学院医系科学研究科 医学分野 脳神経外科学 教授

- ①長崎県 ②脳血管障害の基礎/臨床研究・血管内手術 ③ジョギング（ハーフマラソン）、ワイン ④夢持ち続け日々精進

令和3年10月1日付にて大学院医系科学研究科 脳神経外科学の教授を拝命しました堀江 信貴（ほりえ のぶたか）と申します。この場をお借りしましてご挨拶申し上げます。

私は平成10年に長崎大学医学部を卒業し、長崎大学 脳神経外科教室（柴田 尚武名誉教授）に入局いたしました。関連病院にて脳神経外科診療・手術全般の研鑽を積み、脳神経外科専門医取得後は脳血管障害をサブスペシャリティとして仕事をこなして参りました。脳血管障害の大家でいらっしゃいます二代目教授 永田 泉先生に師事し、低侵襲手術である脳血管内手術を得意としております。また大学院生時代より脳梗塞に対する再生医療・幹細胞移植の研究に従事しており、留学先であるスタンフォード大学 脳神経外科（Gary K Steinberg 教授）に継続的に後輩を派遣し、後進の教育にも力を入れてまいりました。

脳血管障害は我が国におきましても法整備が進んでおり、今後ますます医療体制の変化が進み、その舵取りが求められます。私のこれまでの経験をもとに、教室員と一丸となって脳血管障害、脳腫瘍をはじめとした脳神経外科研究、診療の発展に尽力し、広島から世界へ向けて発信する所存でございます。皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。